

1. 科目名 (単位数)	日本文学と文化 (2単位)		3. 科目番号	EJJP2383
2. 授業担当教員	松浦 康世			
4. 授業形態	講義、演習 (グループディスカッション・グループワーク含む)		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	いま、日本の「文化」が問われている。その問いに応答するために、本講義では日本文学と文化の流れを概観しながら、日本人のアイデンティティを再考するとともに、世界に向けて「日本」を発信するための力を養うことを目的とする。具体的には、日本の代表的な文学作品を取り上げ、作品や作家の魅力、意義等について考察するとともに、作品が書かれた時代的・社会的・思想的背景からアプローチして、作品の世界観に迫る。併せて、受講者各自が文学作品を読む習慣を身につけ、知識や見識を深め、表現力や批評的精神を高めることを目指す。			
8. 学習目標	そのために次の3つの到達目標を設定する。 1) 日本の文学・文化に関する幅広い知識を身につけ、その内容をわかりやすく説明することができる。 2) 日本の文学・文化に関する基本的な知識を自らの日本語の語彙力・表現力を高めるために役立てることができる。 3) 日本の文学・文化に関する教養を深めることをとおして、個人や社会に対する深い洞察力や豊かな想像力をもつことができる。			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	1. 古典文学の作品を1つ選び、その中に見られる日本文化の特徴を述べる。(5点) 2. 近代文学の作品を1つ選び、その中に見られる日本文化の特徴を述べる。(5点) 3. 最終レポート：現代文学の作品を1つ選び、作品の背景と感想を書き、クラスで発表する。(30点)			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 授業内でプリントを配布する。 【参考資料】 古典、近代、現代の各時代の作品を1つずつ各自用意する。			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1 日本の文学・文化に関する幅広い知識を身につけ、その内容をわかりやすく説明することができたか。 2 日本の文学・文化に関する基本的な知識を自らの日本語の語彙力・表現力を高めるために役立てることができたか。 3 日本の文学・文化に関する教養を深めることをとおして、個人や社会に対する深い洞察力や豊かな想像力をもつことができたか。 ○評定の方法 以下の点を総合して評価する 1 授業への参加態度 総合点の30% 2 試験(小テスト・期末テスト等) 総合点の30% 3 提出課題(レポート等) 総合点の40% 上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮した。			
12. 受講生への メッセージ	古典から現代までの様々なジャンルの文学作品に触れるとともに、文学作品や日本文化に関する評論を読み、日本文化の特徴を自分なりに感じ取ってほしい。			
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション(学習の進め方、課題、評価方法) 日本文学のジャンル	事前学習	シラバスを読み、講座の概要を理解する。	
		事後学習	時間割に沿って学習計画を立てる。	
第2回	古典文学1 万葉集、古今和歌集、百人一首	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	和歌から見える日本文化について整理する。	
第3回	古典文学2 枕草子、源氏物語、更級日記	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	当時の宮廷や女性の生活について考える。	
第4回	古典文学3 方丈記、徒然草、奥の細道	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	当時の人々の人生観や旅との関係を考える。	
第5回	小テスト1、解説	事前学習	これまで学んだ語句を復習する。	
		事後学習	解けなかった問題を復習する。	
第6回	近代文学1 坪内逍遙、二葉亭四迷	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	当時の文学がその後に与えた影響を考える。	
第7回	近代文学2 森鷗外、夏目漱石、	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。	
第8回	近代文学3 芥川龍之介、宮沢賢治、志賀直哉	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。	
第9回	小テスト2、解説	事前学習	これまで学んだ語句を復習する。	
		事後学習	解けなかった問題を復習する。	
第10回	現代文学1 川端康成、谷崎潤一郎、太宰治	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。	
第11回	現代文学2 三島由紀夫、井伏鱒二、井上靖	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。	
第12回	現代文学3 大江健三郎、村上春樹	事前学習	予習ノートの語句について調べる。	
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。	

第13回	小テスト3、解説 レポート課題についての説明	事前学習	これまで学んだ語句を復習する。
		事後学習	解けなかった問題を復習する。
第14回	日本のサブカルチャー アニメ、漫画	事前学習	予習ノートの語句について調べる。
		事後学習	作品から見える日本文化について考える。
第15回	レポート発表、講評 ふりかえり（復習、アンケート）	事前学習	レポートを完成させ、発表の準備をする。
		事後学習	今学期の学習を振り返る。